

埼玉経済

企業、団体、商店街などの話題や情報をお寄せください
TEL048-795-9161 FAX048-653-9040
keizai@saitama-np.co.jp

卵殻でバイオプラスチック 産廃物活用、普及も推進

桶川のサムライT



石油などが原料のプラスチック製品による環境汚染が問題となる中、産業廃棄物の卵殻を有効に活用した新たな素材に注目が集まっている。食品輸出などを手掛けるサムライトレーディング(桶川市、桜井裕也社長)は、卵殻を使ったバイオプラスチック「PLASHELL(プラシェル)」を開発した。価格はプラスチックと同水準なのが大きな特徴で、加工メカは新規設備の導入が必要なく、既存の機械をそのまま使って製品化できる。県内企業とタイアップし、産業廃棄物に当たる卵殻の有効活用の促進へ、普及活動にも注力する。

(小林哲伸)

プラシエルは、集めた卵殻と混ぜ合わせ、小さい粒状の状態で洗浄し、細かい粉末状に粉砕。溶かしたプラスチックと卵殻が60%、プラスチック40%。卵殻は液卵工場から一定額で入手している。ベレットの利点は従来のプラスチックの代用品になること。ベレットの利点は従来のプラスチックの代用品になること。ベレットの利点は従来のプラスチックの代用品になること。

サムライトレーディングは、手煎り卵殻を60%以上含有したベレット状のバイオプラスチック「PLASHELL」を開発した。価格はプラスチックと同水準なのが大きな特徴で、加工メカは新規設備の導入が必要なく、既存の機械をそのまま使って製品化できる。県内企業とタイアップし、産業廃棄物に当たる卵殻の有効活用の促進へ、普及活動にも注力する。

サムライトレーディングの桜井社長は、卵殻を有効に活用した新たな素材に注目が集まっていると話す。食品輸出などを手掛けるサムライトレーディングは、卵殻を使ったバイオプラスチック「PLASHELL」を開発した。価格はプラスチックと同水準なのが大きな特徴で、加工メカは新規設備の導入が必要なく、既存の機械をそのまま使って製品化できる。県内企業とタイアップし、産業廃棄物に当たる卵殻の有効活用の促進へ、普及活動にも注力する。

公的年金の財源検証 低年金者への対策不可欠

【解説】財政検証は公的年金制度の「定期健康診断」と言われる。今回の結果は5年前の前同様に、経済成長すれば将来にわたる持続可能であることが確認された。しかし給付水準の目減りが老後生活に大きく、年金を受け取る高齢者が

公的年金の国民年金と厚生年金は老後生活を支える柱となる。位置づけは重要だが、少子高齢化の進行により、保険料を支払う現役世代が減少する。給付水準の低下は国民一人一人の暮らしを直撃する。自営業者や非正規労働者が加入する国民年金は価値が約3割目減りする見込みだ。厚生年金は、給付水準の低下は国民一人一人の暮らしを直撃する。自営業者や非正規労働者が加入する国民年金は価値が約3割目減りする見込みだ。厚生年金は、給付水準の低下は国民一人一人の暮らしを直撃する。自営業者や非正規労働者が加入する国民年金は価値が約3割目減りする見込みだ。

ケージ(入間市、青島伸博)産産者、名刺は同プロジェクトのベジテック(川崎市宮前区)の3社がエゴテック(川崎市)と立ち上げた。カネネット(川崎市)とベジテックは原料販売やプラシエルを使った製品開発などを手掛ける。

同プロジェクトは県内の製造業や各金融機関など30社以上が協賛する。既にカルビー、ロッソ、カネネットが提供している。価格は従来のプラスチックと同水準なのが大きな特徴で、加工メカは新規設備の導入が必要なく、既存の機械をそのまま使って製品化できる。県内企業とタイアップし、産業廃棄物に当たる卵殻の有効活用の促進へ、普及活動にも注力する。

サムライトレーディングの桜井社長は、卵殻を有効に活用した新たな素材に注目が集まっていると話す。食品輸出などを手掛けるサムライトレーディングは、卵殻を使ったバイオプラスチック「PLASHELL」を開発した。価格はプラスチックと同水準なのが大きな特徴で、加工メカは新規設備の導入が必要なく、既存の機械をそのまま使って製品化できる。県内企業とタイアップし、産業廃棄物に当たる卵殻の有効活用の促進へ、普及活動にも注力する。

サムライトレーディングの桜井社長は、卵殻を有効に活用した新たな素材に注目が集まっていると話す。食品輸出などを手掛けるサムライトレーディングは、卵殻を使ったバイオプラスチック「PLASHELL」を開発した。価格はプラスチックと同水準なのが大きな特徴で、加工メカは新規設備の導入が必要なく、既存の機械をそのまま使って製品化できる。県内企業とタイアップし、産業廃棄物に当たる卵殻の有効活用の促進へ、普及活動にも注力する。

付期間が短ければ受給額は下がる。将来的な目減りはこれに追い打ちを掛け、普恵の少ない人にとっては生活が立ちゆかなくなる恐れがある。雇用が不安定で収入が低い傾向の非正規労働者は、働く人の約4割を占める。厚生労働省は少しでも老後の安心につなげるため、厚生年金に加入できるよう適用対象の拡大を進めている。

農産物など直接売り込み 県内から18団体参加

日本政策金融公庫(日本公庫)が、県内から18団体参加の「農産物など直接売り込み」の展示商談会を開催した。展示場は、東京ビッグサイト(東京都江東区)にある。全国688の農業者が参加し、各々が手塩にかけた農産物や加工品を求め、バイヤーらとアピールした。県内からは18の団体、法人が出展した。サイボクハムで知られる埼玉種畜場(埼玉県)は、新しい加工場を稼働し、商圏を全国規模に拡大しようとしている。

軽減税率説明会 6県で一斉開催

関信国税局、さいたま市消費増税と軽減税率制度の開始を10月に控え、関東信越国税局の管内となる茨城、栃木、群馬、埼玉、新潟、長野6県の全63税務署が27日、事業者向け説明会を一斉に開催した。予約不要で20日まで。浦和税務署は、さいたま市中央区の合同庁舎で開催し、約50人が集まった。講師を務める職員が、冊子に手を添えて、酒類は標準税率の10%だが、ノンアルコールビールや甘酒は軽減税率の8%だと解説した。軽減税率に対応した帳簿の書き方やレジ改修、国が支払う補助金の申請期限も説明し、参加者は熱心にメモを取った。さいたま市大宮区の自営業女性70は「全体的なことは分かるが、確定申告書の作り方がどう変わるのをもっと詳しく知りたい」と話し、終了後に職員に質問を繰り返した。熊鷹啓介浦和税務署長は「説明会は制度が始まる10月以降も続く。対応に努める」と話した。

最優秀賞に林さん(坂戸)

県商工会 小中学生90人技競う

県内の小・中学生による珠算大会「第50回埼玉県商工会珠算競技大会」(県商工会連合会主催)が、さいたま市中央区で行われた。県内の小中学生90人が参加し、林柳希さん(坂戸市商工会)が最優秀賞に選ばれた。ライバルが多い中、選ばれた。ライバルが多い中、選ばれた。ライバルが多い中、選ばれた。

軽減税率対応レジ補助金要件緩和へ

中小企業庁が、10月の消費増税に伴って導入される軽減税率制度への対応レジ設置に対する補助金の支給要件を緩和することを発表した。従来は軽減税率対応レジの購入から納入、支払いまで9月末までに完了させる必要があったが、中小企業庁によると7月末時点で約11万8千件にとどまっている。世耕弘成経済産業相は「まだ対応は不十分」として広報活動を強化する姿勢を示してきた。増税を約1ヵ月後の導入を急ぐ必要があると、中小企業庁の担当者は「店のニーズに合ったレジを選んでもらう余裕を持たせたい」と話した。政府は増税対策として、キャッシュレス決済のポイント還元制度なども推進している。

従来は軽減税率対応レジの購入から納入、支払いまで9月末までに完了させる必要があったが、中小企業庁によると7月末時点で約11万8千件にとどまっている。世耕弘成経済産業相は「まだ対応は不十分」として広報活動を強化する姿勢を示してきた。増税を約1ヵ月後の導入を急ぐ必要があると、中小企業庁の担当者は「店のニーズに合ったレジを選んでもらう余裕を持たせたい」と話した。政府は増税対策として、キャッシュレス決済のポイント還元制度なども推進している。



10月から始める軽減税率制度について、事業者に解説する浦和税務職員＝27日午後、さいたま市

緊張が高まることへの警戒感が強い」と話した。

かぶと町たまり

▽人工知能(AI)は医療の発展や産業の創出をもたらすという。日本欧の市場では相場材料に素早く反応する機能が重宝される。半面、厄介な問題も出ている。「トランプ米大統領の不安定で極端な言動にAIが逐一反応し、価値動きも極端になりや

鶏卵 (1kg) 高橋、安橋

全農	1780
高橋	1780
安橋	1780

高橋	10800
中橋	6480
低橋	3780
...	...

商 況

東京市況 (大田、東一課) 単位:円

野	1080
...	...